

授業科目(ナンバリング)	美術と観光 (CA206)			担当教員	川上 直彦		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	2 年・前期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
人類の文明発祥の地で興った「古代オリエント文明（古代メソポタミア文明、古代エジプト文明、古代インダス文明等）」の概説を考古学、そして古代史の観点から理解し、この文明が人類共有のかけがえのない文明であることが理解できる。また、なぜ古代オリエントの地が、人類共通の文明発祥の地であるのかを習得し、研究・観光資源である人類共通のかけがえのない文化遺産の宝庫であることが理解できる。観光として、古代オリエント文明に関連する遺跡そして博物館・美術館を訪れた時、考古学および歴史学的視点から遺跡と展示遺物を理解するために必要な教養と専門知識を習得することができる。							①⑨
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標					評価手段・方法	評価比率
専門力	古代オリエント文明の遺跡・遺物、そして関連する博物館・美術館に関心を抱き、専門的課題に取り組むことにより、専門力を習得することができる。					小テスト 確認テスト	20% 20%
情報収集、分析力	講義中に毎回2回実施される小テストに回答するため、事前学習、講義、そしてパワーポイント資料から情報収集を行い、配布資料に取得情報を記載し、講義ノートを作成することにより、情報収集と分析力を習得することができる。					小テスト 確認テスト	20% 10%
コミュニケーション力							
協働・課題解決力	古代オリエント文明に関連する遺跡と世界中の博物館に収蔵されている展示遺物の考古学および歴史学的意味について他学生と協議し、講義ノートを完成させることにより協働・課題解決力を習得することができる。					授業参加度・態度	30%
多様性理解力							
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<ul style="list-style-type: none"> 講義内容について、毎回小テストを課し、平均点を全体の40%として評価する。 毎回の小テストのフィードバックは、マナバを通じて実施される。 確認テストの評価を成績の30%とし、マナバを通じて試験を行い、基本概念や用語の理解ができていないかを評価する。 従業参加度・態度は全体の30%とし、毎回の講義小テストが60点以上、DVD小テストが75点以上正解している場合、毎回2点ずつ加算する。 							
授業の概要							
本講義では、人類共通の文明発祥の地に興った古代オリエント文明の核をなすメソポタミア文明を中心に、古代エジプト文明や古代インダス文明にもふれ、毎回配布する資料を用いた講義を基本として授業を実施する。講義内容が十分に理解できるように、スライド・DVDなどの視聴覚教材を用いて、臨場感のある講義を行う。また、古代オリエント文明の枠を超えて、遺跡・遺物・美術品等の文化財とそれらを展示・保存する博物館・美術館の魅力についてもDVD等の視聴覚教材を使い紹介する。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。							
教科書・参考書							
教科書：特に定めないが講義時のプリント等をレジュメとしてこれに替える。 参考書：適宜プリントを配布する。 指定図書：世界の歴史1：人類の起源と古代オリエント（大貫良夫・前川和也・渡辺和子・屋形複貞、中央公論社）							
授業外における学修及び学生に期待すること							
古代史・考古学全般に関心を持ち、遺跡や博物館・美術館を観光する機会を持ってほしい。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	はじめに	<ul style="list-style-type: none"> ・授業全体の導入と説明 ・古代オリエント文明を考える視点 	予習：シラバスを読んでくる 復習：今回の復習
2	最古の村落の出現（1）	<ul style="list-style-type: none"> ・初期農耕牧畜社会の出現 ・小テスト 	予習：エリコ遺跡という言葉調べ、理解する 復習：今回の復習
3	最古の村落の出現（2）	<ul style="list-style-type: none"> ・農耕牧畜社会の拡散 ・小テスト 	予習：チャタルフユク遺跡という言葉調べ、理解する 復習：今回の復習
4	最古の都市の出現（1） 古代メソポタミア文明	<ul style="list-style-type: none"> ・都市の成立 ・小テスト 	予習：ウルク遺跡という言葉調べ、理解する 復習：今回の復習
5	最古の都市の出現（2） 古代メソポタミア文明	<ul style="list-style-type: none"> ・都市国家間の争い ・小テスト 	予習：シュメール文明という言葉調べ、理解する 復習：今回の復習
6	古代エジプト文明 ①	<ul style="list-style-type: none"> ・古王国時代（ピラミッドが建設された時代） ・小テスト 	予習：ナイル川、ピラミッドという言葉調べ、理解する 復習：今回の復習
7	古代エジプト文明 ②	<ul style="list-style-type: none"> ・ピラミッドの謎 ・小テスト 	予習：ナイル川、ピラミッドという言葉調べ、理解する 復習：今回の復習
8	古代インダス文明	<ul style="list-style-type: none"> ・古代メソポタミアとの海上交易 ・小テスト 	予習：古代インダス文明という言葉調べ、理解する 復習：今回の復習
9	最古の都市の出現（3） 古代メソポタミア文明	<ul style="list-style-type: none"> ・カリスマ性をおびた王たちの時代 ・小テスト 	予習：アッカド帝国とウル第三帝国という言葉調べ、理解する 復習：今回の復習
10	最古の都市の出現（4） 古代メソポタミア文明	<ul style="list-style-type: none"> ・交易と交戦 ・小テスト 	予習：イシン・ラルサ王朝、バビロン第一王朝と古アッシリアという言葉調べ、理解する 復習：今回の復習
11	最古の帝国の出現（1） 古代オリエント文明	<ul style="list-style-type: none"> ・都市国家の連合と対立 ・小テスト 	予習：エラム王国、カッシート王朝、中アッシリア、ミタンニ、ヒッタイトという言葉調べ、理解する 復習：今回の復習
12	古代エジプト文明 ③	<ul style="list-style-type: none"> ・古代オリエント世界の国際化と多極化 ・小テスト 	予習：ラメセス2世、新王国時代という言葉調べ、理解する 復習：今回の復習
13	最古の帝国の出現（2） 古代オリエント文明	<ul style="list-style-type: none"> ・アッシリアの台頭とそのライバル ・小テスト 	予習：新アッシリア帝国、旧約聖書という言葉調べ、理解する 復習：今回の復習
14	最古の帝国の出現（3） 古代オリエント文明	<ul style="list-style-type: none"> ・新アッシリア帝国の再興 ・小テスト 	予習：ティグラト・ピレセル3世、サルゴン2世、エサルハドン、アッシュールバニバルという言葉調べ、理解する 復習：今回の復習
15	最古の帝国の出現（4） 古代オリエント文明	<ul style="list-style-type: none"> ・最後の帝国について ・確認テスト（メディアールーム 20分） 	予習：新バビロニア帝国、ペルシャ帝国、アレクサンドロス大王 復習：今回の復習
16	定期試験	なし	